2026.11.17
株式会社ジェイック
（コード番号 7073 東証グロース・名証メイン）

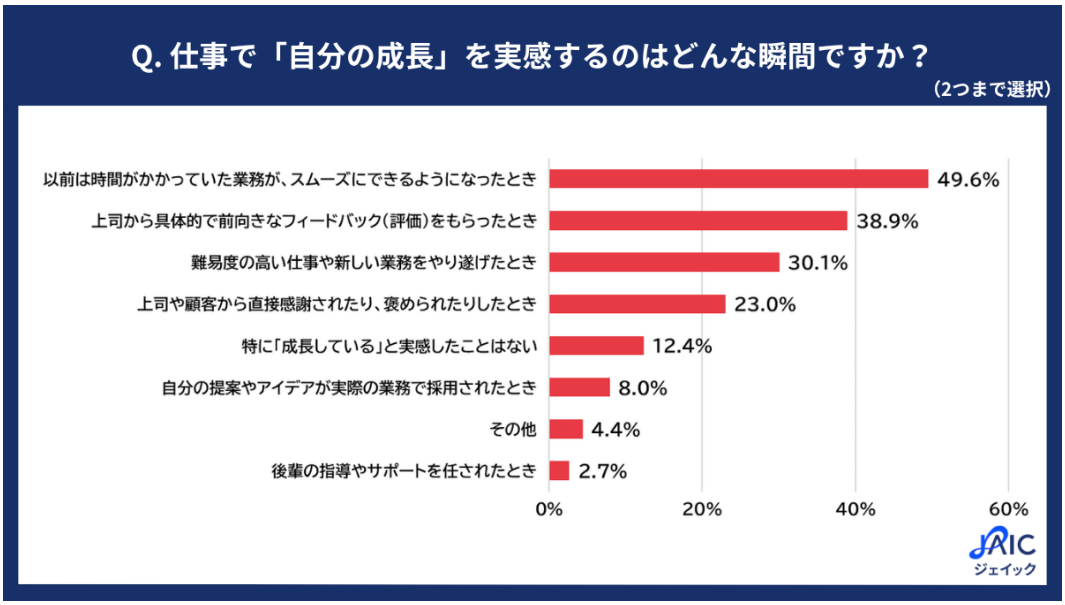
報道関係者各位

20 代正社員の「成長につながる上司の指導」について調査
約 95%が成長のための「指摘」を希望、半数以上が「率直にどんどん指摘してほしい」と回答
納得感のある指導の 1 位は「改善策を一緒に考える」、2 位は「目的や背景を説明する」

企業向けの教育研修事業と採用支援事業を展開する株式会社ジェイックは、20 代の正社員を対象に実施した、成長につながる上司の指導」に関するアンケート調査の結果を発表します。（回答者：113 名、調査期間：2026 年 10 月 14 日～10 月 22 日）

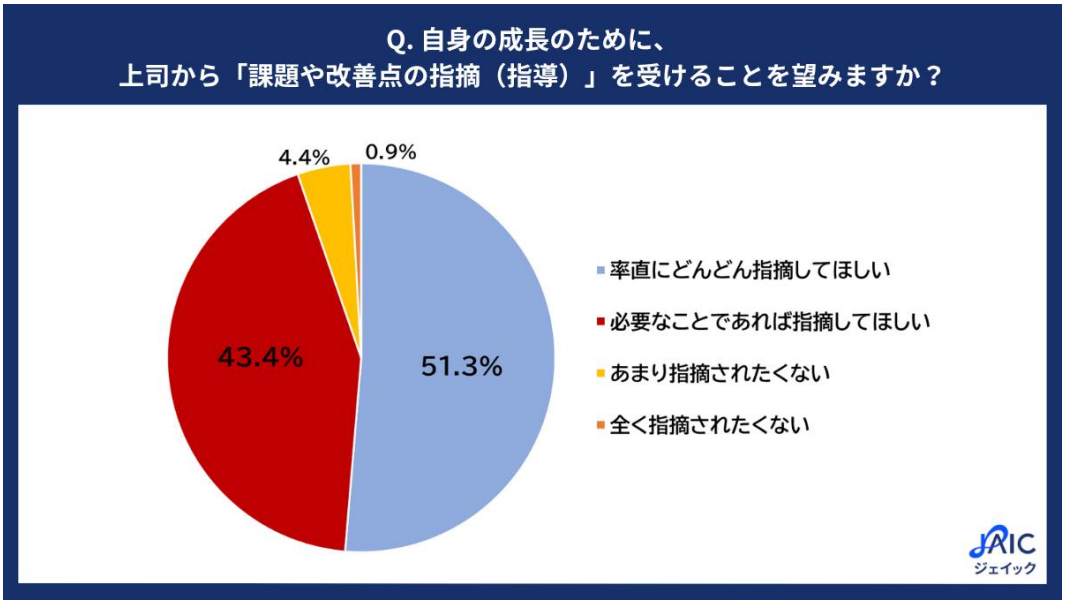
■約半数が、以前より業務をスムーズに進められるようになったときに「成長」を実感

「仕事で『自分の成長』を実感するのはどんな瞬間ですか？あてはまるものを 2 つまで選択してください」と質問したところ、「以前は時間がかかっていた業務が、スムーズにできるようになったとき」が 49.6%、「上司から具体的で前向きなフィードバック（評価）をもらったとき」が 38.9%、「難易度の高い仕事や新しい業務をやり遂げたとき」が 30.1%、「上司や顧客から直接感謝されたり、褒められたりしたとき」が 23.0%、「特に『成長している』と実感したことはない」が 12.4%、「自分の提案やアイデアが実際の業務で採用されたとき」が 8.0%、「その他」が 4.4%、「後輩の指導やサポートを任されたとき」が 2.7%となりました。



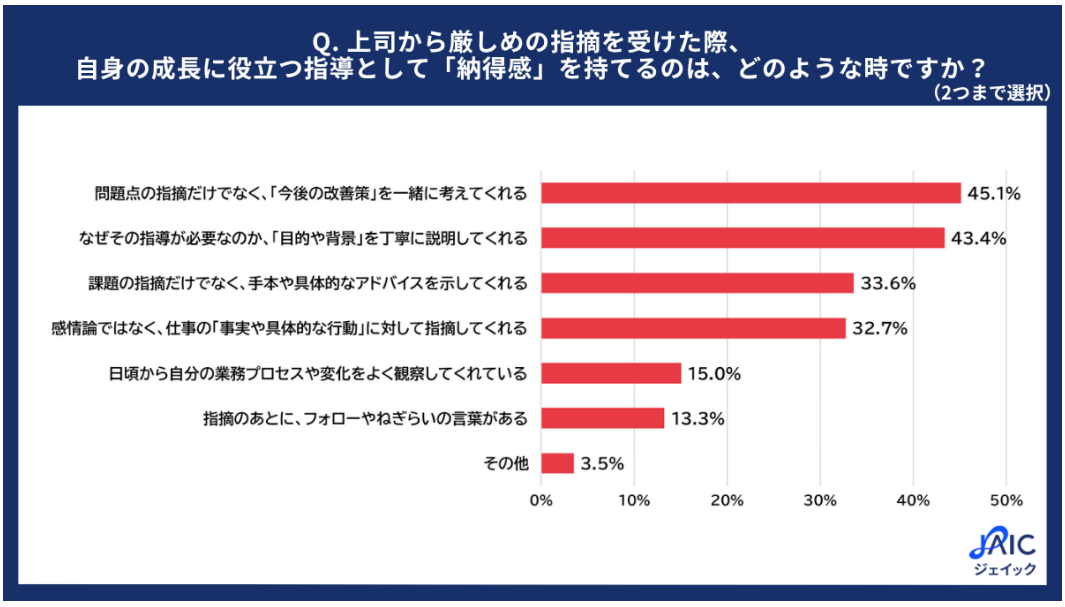
■約 95%が、成長のために上司からの「指摘（指導）」を希望。

「自身の成長のために、上司から『課題や改善点の指摘（指導）』を受けることを望みますか？」と質問したところ、「率直にどんどん指摘してほしい」が 51.3%、「必要なことであれば指摘してほしい」が 43.4%、「あまり指摘されたくない」が 4.4%、「全く指摘されたくない」が 0.9%となりました。「率直にどんどん指摘してほしい」と「必要なことであれば指摘してほしい」を合わせると、94.7%が上司からの指摘を希望していることがわかりました。



■納得感のある指導：1 位「改善策を一緒に考えてくれる」、2 位「目的や背景を説明してくれる」、3 位「手本や具体的なアドバイスを示してくれる」

「上司から厳しめの指摘を受けた際、自身の成長に役立つ指導として『納得感』を持てるのは、どのような時ですか？あてはまるものを 2 つまで選択してください」と質問したところ、「問題点の指摘だけでなく、『今後の改善策』を一緒に考えてくれる」が 45.1%、「なぜその指導が必要なのか、『目的や背景』を丁寧に説明してくれる」が 43.4%、「課題の指摘だけでなく、手本や具体的なアドバイスを示してくれる」が 33.6%、「感情論ではなく、仕事の『事実や具体的な行動』に対して指摘してくれる」が 32.7%、「日頃から自分の業務プロセスや変化をよく観察してくれている」が 15.0%、「指摘のあとに、フォローやねぎらいの言葉がある」が 13.3%、「その他」が 3.5%となりました。



■上司からの指導で「成長につながった・納得感があった」と感じたエピソード（自由記述・一部抜粋）

「上司からの指導で『成長につながった･納得感があったと感じる指導』のエピソードがあれば教えてください。」と質問したところ、具体的な改善策や手本を示す指導、仕事の目的や背景を伝える説明、自分で考える機会を与える指導など、さまざまな回答が寄せられました。主な回答は以下のとおりです。

▼具体的な改善策や手本を示してくれた

・ 取引先との会議で使う資料を作成し、上司へ進捗報告をした際、「よくできている」「分かりやすい」と言っていただいた。そのうえで、より見やすく、分かりやすくするための具体案を示しながら説明してくださり、

とても勉強になり、納得感があった。
・ 自分の商談を見ていただき、改善してほしい箇所を実際にやって見せてくれた。
・ 電話アプローチの際、相手のことを気にしすぎて深くまで話を掘り下げられないことを悩んでいたところ、具体的な言い回しなどを教えてもらい、業者対応への抵抗感が少し減った。

▼仕事の考え方や指導の背景を伝えてくれた
・ 「1 日ひとつ学べばいい。365 日あれば膨大な知識量になる」という言葉。
・ 入社 4 カ月目で先月から担当顧客を持っています。これというエピソードはありませんが、常に「〇〇した方がいい。なぜなら〇〇だから」と、アドバイスとともに背景や理由を必ず説明していただいています。都度、肯定的なフィードバックもいただけるので、相談もチャレンジもしやすい関係だと思っています。
・ 業務の意図や目的を説明してもらえたことで、仕事の意味を理解し、納得できた。それによって、仕事への向き合い方も変わった。
・ 間違えた際に、それを放置するとどういうことが起こるのかまで説明された指導は、納得感があった。

▼一緒に考え、自分で考える機会を与えてくれた
・ 指摘だけでなく、どうしたらもっと良くなるかを伝えてくれた。答えを教えるのではなく、ヒントを出してくれ、自分で気づき、解決する達成感を与えてくれる指導。
・ 指導の際、最初から答えを言わずに自分の意見や主張を聞きながら、論理的に話して反省点や改善点を教えてくれるとき。

▼認めて任せ、寄り添ってくれた
・ 毎回、現場では厳しく指導を受けているが、業務が終わった後は優しく寄り添う言葉をくれるので、前向きに頑張れている。
・ 自分の考えを発言したときや改善案を提案したときに、実行させてくださったこと。

▼仕事の基本や段取りを教えてくれた
・ 報連相の仕方について、部署の上司に直接呼ばれて指摘していただいた。
・ 知らなかったけれど礼儀がなっていないことを教えていただいた。注意されたとは感じず、自分が知らないことを教えてくれたのだと思い、純粋にありがたいと思った。

今回の調査結果について、当社取締役の近藤は、次のように述べています。

「今回の調査では、約 95%が自身の成長のために上司からの指摘を希望しており、半数以上が『率直にどんどん指摘してほしい』と回答しました。この結果から、20 代社員は指摘そのものを避けたいのではなく、自身の成長につながるフィードバックを求めていることがうかがえます。

また、納得感のある指導として上位に挙がったのは、『問題点の指摘だけでなく、今後の改善策を一緒に考えてくれる』『なぜその指導が必要なのか、目的や背景を丁寧に説明してくれる』といった項目でした。大切なのは、上司が一方的に答えや正解を伝えることではありません。なぜ改善が必要なのかを伝え、本人の考えを聞きながら、一緒に改善策を考え、自ら気づき行動できるように支援することです。

現在の管理職には、業務を管理する以上に、部下の可能性を見いだし、その力を引き出す役割が求められています。こうしたマネジメントを管理職個人の経験や力量だけに任せるのではなく、企業として支援していくことが重要です。これからは、マネジメントにもリスキリングが必要です。管理職が部下の成長を支援するための指導や対話のスキルを学ぶ機会を、企業が積極的に提供していくべきだと考えています。」



株式会社ジェイック 取締役 Human Growth Division 事業部長 近藤浩充
獨協大学 経済学部卒業後、情報システム系の会社を経て入社。IT 戦略事業、全社経営戦略、教育事業、採用・就職支援事業の責任者を経て現職。企業の採用・育成課題を知る立場から、当社の企業向け教育研修を監修するほか、一般企業、金融機関、経営者クラブなどで、若手から管理職層までの社員育成の手法やキャリア形成等についての講演を行っている。デール・カーネギー・コース認定トレーナー。昨今では管理職のリーダーシップやコミュニケーションスキルをテーマに、雑誌『プレジデント』(2023 年)、TBS「THE TIME,」(2025 年)ほか人事メディアからの取材も多数実績あり。

【調査概要】

調査名称：「成長につながる上司の指導」に関するアンケート調査
調査対象：当社の就職支援サービスを利用して就職・入社した 20 代の正社員
調査機関：自社調査
調査方法：Web アンケート
調査期間：2026 年 10 月 14 日～10 月 22 日
回答者数：113 名

■ジェイックについて

ジェイックは、「可能性を羽ばたかせる」をミッションに掲げ、教育研修サービス、採用支援サービスを提供しています。教育研修サービスでは、Fortune500(アメリカの売上トップ 500 社)の 90%以上が導入する「デール・カーネギー・トレーニング」研修、世界的ベストセラー書籍を基にした『7 つの習慣®』研修や、目標達成メソッドとして著名な『原田メソッド®』の研修等を提供しています。また、大学向けに「ストレングスファインダー®」を提供し、学生の自己理解やキャリア形成を支援しています。採用支援サービスでは、新卒学生向けの『ジェイック 新卒カレッジ®』、既卒者・第二新卒者・フリーター向けの『ジェイック 就職カレッジ®』、中退者専門の『ジェイック 中退就職カレッジ®』等を提供しており、2005 年に既卒者等の支援をスタートして以来、これまでに求職者 42,000 名以上(※1)、企業 7,000 社以上（※2）の就職・採用を支援し、厚生労働省委託事業「職業紹介優良事業者」認定も取得しています。

（※1）2005/5～2026/4 の当社「就職カレッジ®」等主催の面接会参加人数
（※2）2005/5～2026/4 の当社「就職カレッジ®」等の契約締結企業数

■会社概要

社名　　：株式会社ジェイック　https://www.jaic-g.com/
本社所在地：東京都千代田区神田神保町 1-101　神保町 101 ビル 7F（受付 6F）
代表取締役：佐藤　剛志
設立　　：1991 年 3 月
資本金　　：2 億 6,421 万円（2026 年 7 月末現在）
事業内容　：教育研修サービス、採用支援サービス、就職支援サービス

既卒・フリーター向け就職支援サービス「ジェイック 就職カレッジ®」https://www.jaic-college.jp/
中退者専門の就職支援サービス「ジェイック 中退就職カレッジ®」https://www.jaic-college.jp/second/
採用×教育チャンネル 「ＨＲドクター」https://www.hr-doctor.com/

【お問い合わせ先】
株式会社ジェイック　担当：梅田
E-mail： info@jaic-g.com　TEL　03-5282-7600　FAX　03-5282-7607